

**対グレナダ無償資金協力
経済社会開発計画（サルガッサム海藻対策機材調達）署名式**

2020年12月1日
在トリニダード・トバゴ日本国大使館

12月1日、グレナダの水産業及び観光業発展のための2億円を供与する無償資金協力に関する署名式が、オンライン形式で行われました。

この協力は、我が国で製造された海藻除去機材を供与することにより、同国の観光業及び水産業の持続的な発展を図り、もって同国の経済社会開発に寄与するものです。

署名式では、オリバー・ジョセフ外務・国際ビジネス・カリコム担当大臣及び平山達夫大使が署名を行い、グレナダからはハッチンソン外務次官、スティーブン・スポーツ・文化・芸術・漁業・協同組合省次官、スティーブン民間航空・観光・気候強靱性・環境省次官が出席しました。

挨拶の中で平山大使は、この無償資金協力は、グレナダ及び東カリブ諸国に対する日本の支援努力の一つである、サルガッサム海藻がカリブ地域の水産業や観光業に与えている甚大な影響を低減するため、この支援を決定した、両国は海洋生物資源の持続可能な利用等の普遍的価値観を共有している、今回の支援が効果的、効率的に利用されることを期待して、今後とも東カリブ諸国と緊密に協力していきたいと述べました。

ジョセフ大臣からは、観光産業が打撃を受け、非常に厳しい経済状況の中、まさに必要な時機に無償資金協力を決定いただいた、本支援は、グレナダの環境や海岸を清潔かつ安全に保つ一助となり、同国のGDPに大きく貢献し、経済的にも重要な水産部門の生産量向上に寄与する、日本政府及び日本国民に感謝すると述べました。

日本政府は、今後ともカリブ各国との友好関係と相互理解を促進し、小島嶼国特有の脆弱性の克服を図るため、防災、環境、エネルギー、廃棄物処理及び水産分野に対する支援を実施していく考えです。

お問い合わせ

在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班

Tel: +(1-868)-628-5991 Ext. 222

E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp



ジョセフ大臣によるスピーチ



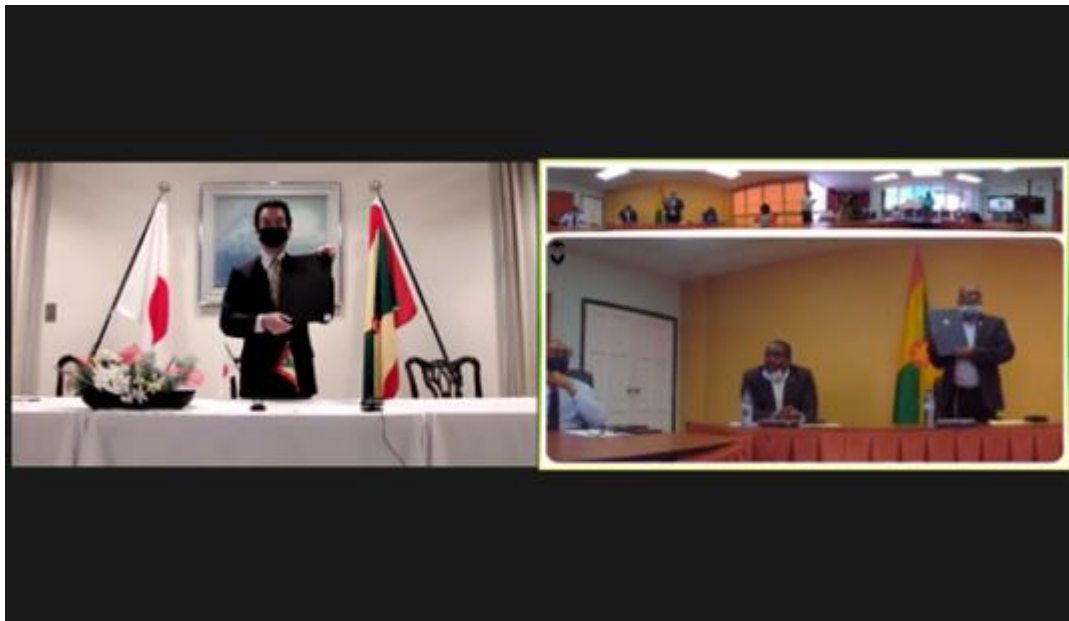
平山大使によるスピーチ



ジョセフ大臣が署名する様子



平山大使が署名する様子



ジョセフ大臣と平山大使が署名済み文書を見せ合う様子